

# どんぐり山行通信 愛鷹山

第47号

2009年10月17日(土)

曇り

参加者 18名

あしたかやま (1504m) 日本二百名山



紅葉を期待し、富士三脚のひとつと言われたこの愛鷹山に挑戦する。50銭紙幣の富士山はここからの眺めであり、天気良ければ、その光景を見ることができるはずだ。標高差800mをいとも簡単にのぼり切る？途中、山栗がいっぱい。つい山登りを忘れてしまったどんぐり会員は、栗ひろいに一生懸命になってしまった。

さて、富士見台にやっと着き、富士山方向を見上げるとそこには、ただ、白いモヤが見えるだけ。肝心の富士は望めない。おまけに少し登った頂上では「さあ、昼飯だ」と食べはじめたとたん、雨が降り出してきた。冷たい風が吹きすさぶ風通しの良い山頂で皆昼ごはんを食べる破目になった。



恒例の記念写真、誰かが言った「ウェアがきれいだね」と。ところで、紅葉は？と見渡すと、これがまた青々とした木々の眺め。紅葉にはまだずいぶん早そう。一本だけ紅葉したもみじを皆必死で写真を撮っている。

下山の途中には前方に大きな富士山が見えた？・・・両端の裾野だけが・・・。足元のすすきが風に舞いおどり、秋本番かと胸いっぱい空気を吸い込こんだ爽快な気分になりながら、無事駐車場まで下りる事ができた。

今回のバス運行は、行きも帰りも渋滞はほとんどなく、登山口まで幹線道路で広く、駐車場もガラ空きと、



運転手さん乗客共に快適な旅でした。

